

船舶事故等調査報告書

平成21年10月29日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009横第81号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成20年12月28日 10時30分ごろ	
発生場所	千葉県銚子市銚子港第二ふ頭付近 (概位 北緯35°44.7' 東経140°51.7')	
事故等調査の経過	平成21年4月10日、本事故の調査を担当する主管調査官（横浜事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	漁船 第八大徳丸、65トン	
船舶番号、船舶所有者等	128246、個人所有	
乗組員等に関する情報	漁労長、五級海技士（航海） 船長、四級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	船底中央付近に破口及び凹損、プロペラブレード破損及び曲損	
事故等の経過	本船は、船長ほか7人が乗り組み、船首約1.6m、船尾約3.0mの喫水で銚子港第三市場岸壁を発し、係留のため同港第二市場岸壁に向かうため後進中、平成20年12月28日10時30分ごろ、同港第二ふ頭付近で船底に衝撃を感じた。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 西、風力 4 海象：潮汐 ほぼ低潮時	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし 本船は、浅所が存在する港内において、水深の確認を適切に行わなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、本船が浅所の存在する銚子港内を航行中、水深の確認を適切に行わなかったため、第二ふ頭付近の浅所に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	